



株式会社 **アドキャスト**

www.ad-cast.co.jp

株式会社アドキャスト

取締役 管理本部長 上野恭央様

会社概要

住宅購入からファイナンシャルプランニングまでトータルサポートする企業として2006年8月に創業。東京都渋谷区恵比寿に本社を置く。不動産業界に新しいビジネスモデルを提案し、不動産業界全体の健全化、変革をを目指す。毎月開催の住宅セミナーには常に多数の参加者。社員数:30名 業種:不動産

適用業務	休暇・勤怠申請、経費精算、物件調査書類精算 仮払い精算書、領収書発行依頼
導入前	紙運用

メインテーマは経理の負担軽減。 導入後は複数業務をまとめてペーパーレス化。

申請書作成→印刷→回付→入力という無駄な作業

全スタッフがファイナンシャルプランナーの資格を持ち、不動産購入、ローンの選定以外のお客のライフプランまでサポートするという不動産業界では新しいビジネスモデルを提案する同社。取締役管理本部長の上野氏の音頭により同社は2011年6月に Streamline を全社的に導入した。

経理が処理する精算書は月間数百枚。

「今までの経費精算フローはOfficeソフトで作成した申請書を印刷、領収書を添付して回付、決裁後の申請書を経理が会計ソフトに再度入力するという流れでした。営業が入力したものをまた経理が入力してるのは本当に無駄だなと感じていました。」と上野氏は言う。「Streamlineは申請者が入力したものをそのまま回付して決裁後にはcsvデータを出力、経理は少しデータを編集して会計システムにそのまま流すことが出来る。営業は社外からでも申請出来るようになるのももちろん賛成。これなら行けると思いましたね。」



アドキャスト本社 恵比寿

経費精算フローの導入前の課題

- ・ 経理の入力作業が大変だった。
- ・ 紙で回るのでたまに書類が紛失する。
- ・ どこで停滞しているかわからない。
- ・ 離れた事務所間で書類の移動 / 承認まで時間がかかる。



申請書はテンプレートからサクッと作成

「沢山のテンプレートが用意されているので、ワークフローの構築が非常に簡単。サービスにインストールしたテンプレートを少し自社向けにカスタマイズするだけで簡単に導入できました。インターフェースもわかりやすくてすごく使いやすいと思いますよ。」同社では移行期間もわずか1週間とスピーディな導入に成功している。

「Streamlineの機能が私に興味を持ったのはフォーマットエディタです。同様のサービスだと、ほとんどの場合は入力フォームを作るのに専用のソフトウェアを必要としますがStreamlineは完全にWebブラウザのみでOKなんです。管理が楽なのは大事ですよ。」と上機嫌だ。

導入後はもっぱら申請・承認フローだけを利用しているが、それ以外の機能について上野氏は次のように目論んでいる。

「まずは経費精算をということで進めてきましたが、今後提供されるという組織管理機能や複雑なルート設定を使って作業依頼、見積依頼、報告書など本来のワークフローの提供も進めていきたいと思っています。」

「豊富にそろっている機能を使わないのはもったいないので今後、使い方を研究して使いこなしていきたいです。」

Streamline導入で課題が解決した。



お問合せ

Streamline の詳細については、<http://streamline.mitori.co.jp> をご覧いただくか、もしくは、各社取次店・代理店にお問合せください。

© Copyright 2010 Mitori, Inc <http://www.mitori.co.jp>